

## 収支計算書に対する注記

### 1. 資金の範囲について

資金の範囲については、現金、普通預金、未収金、仮払金、未払金、前受金、仮受金、預り金を含めることにしている。

なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

### 2. 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位：円)

| 科 目      | 当期末残高      | 前期末残高      |
|----------|------------|------------|
| 現金       | 50,000     | 50,000     |
| 普通預金     | 26,688,270 | 21,126,725 |
| 未収金      | 0          | 0          |
| 仮払金      | 0          | 0          |
| 合 計      | 26,738,270 | 21,176,725 |
| 未払金      | 414,963    | 5,000      |
| 前受金      | 10,895,697 | 10,490,972 |
| 仮受金      | 1,529,400  | 282,800    |
| 預り金      | 202,099    | 200,279    |
| 合 計      | 13,042,159 | 10,979,051 |
| 次期繰越収支差額 | 13,696,111 | 10,197,674 |

### 3. 予算額と決算額の差異が著しい科目について

計算書に記載のとおり

(差異が 100 万円以上の科目は会計報告時に説明)

### 4. 科目間の流用及び予備費の使用について

#### (1) 科目間の流用

科目間の流用はありません。

#### (2) 予備費の使用

予備費予算額 500,000 円の使用はありません。